

商店街等に対する 支援制度説明会

日時 3月25日(木)午後1時30分
～3時。

会場 S T V北2条ビル(中央
区北2西2)6階会議室。

対象 商店街・小売市場などの
団体の役員、事務局員。

申込 3月22日(月)までに産業振
興課へ電話かファクス(団体
名、代表者名、住所、電話番
号、参加人数を記入)。

62、**詳細** 産業振興課 ☎(211) 23
5130

アラエール号の貸し出し



使い捨て食器を減らすため、
食器洗浄機を搭載した小型ト
ラックを食器付きで貸し出し
ます。費用など詳しくはお問
い合わせください。

期間 4月1日(木)～12月26日(日)。

対象 市内で飲食を伴うイベン
トなどを主催する地域団体、
学校など。上下水道、100V電源
の用意、普通自動車免許をも
つ運転手がいることが条件。

申込 3月16日(火)から電話か直
接。(先着)

申込先・詳細 リサイクルプラザ
宮の沢(17階) ☎(671) 4153

市の共済制度にご加入を

市内企業の従業員や事業主
のための福利と退職金がセツ
トになった制度で現在、約1
万千社が利用しています。加
入は企業および個人事業所単
位です。

掛け金 1人月額千円から。

退職金 従業員用、事業主用。
福利厚生 慶弔給付金、旅行、
融資あつせんほか。

62、**詳細** さっぽろとさつぽろ ☎
(221) 3984

南ヶ丘診療所の閉院

感染症の専門医療機関とし
て市民の健康増進の役割を担
ってきましたが、感染症医療
を取り巻く環境の変化や、知
事指定の期間満了の時期にあ
ることから、3月31日(水)で閉
院します。

62、**詳細** 南ヶ丘診療所(豊平区
平岸5の15) ☎(813) 1122

「シリーズ」共通ウイスキー カードの発売

4種類(千円、3千円、5
千円、1万円)のカードを、
シリーズとして発売します。

発売日 4月8日(木)。

発売場所 定期券発売所、市交
通案内センター、地下鉄駅売

店が。

62、**詳細** 交通事業振興公社 ☎
(896) 2723

市電停留場の名称が 変わります

資生館小学校の開校(10階)
に伴い、市電停留場の「創成
小学校前」を「資生館小学校
前」に改称します。

62、**詳細** 電車事業所 ☎(551) 39
44

広報モニター募集

モニター事業 ①広報さつぽろ
をはじめ、広報番組、市役所
ホームページについての意見
や感想などを調査用紙に記入
(一回につき千字程度)など。

②広報活動全般について意見
交換する「広報モニター会
議」に参加(希望者のみ)。

期間 4月～来年3月(①は2
カ月に1回、②は年に4回程
度開催予定)。

対象 中学生以上60人。15年度
採用者の再任不可。

申込はがきかファクスに上欄
(34ページ)必要事項と簡単な応募
動機、②への参加希望の有無
を記入し、3月23日(火)(必
着)までに市役所(17階)広
報課へ送付。Eメールも可。多
数時選考。

62、**詳細** 広報課 ☎(211) 2036、
FAX(218) 5161、③kohkakari
@somu.city.sapporo.jp

ひとロメモ

健康づくり

春のストレス対策

もうすぐ入学、就職など新た
な出発を迎える「ぴっぴかぴか
の」春がやってきます。このよ
うな一見プラスの出来事も時に
はストレスになることが…。快
い出来事や適度なストレスは、
心を活性化させるので、仕事の
能率も上昇しますが、反面その
間にたまっていく心身の疲労に
は気が付きにくいものです。

さわやかな季節を生き生きと
暮らすために、頑張った分だけ
しっかり休養をとるように心掛
けましょう。

62、**詳細** 精神保健福祉センター
(622) 2561

ごみの分け方、出し方

引っ越しごみの 出し方は…?

引っ越しの際、多量に出たご
みを一度にごみステーションに
出すと、通行などの妨げになり
ます。地域の収集曜日に合わせ
て、少量ずつ数回に分けて出し
ましょう。

なお、大型ごみの場合は有料
となりますので、大型ごみ収集
センター ☎(281) 8153、FAX
(281) 4622へお申し込みくだ
さい。このほか、①市環境事業
公社 ☎(219) 5353へ収集を依
頼する、②自分で市の清掃工場
や埋め立て地などへ運ぶという
方法もあります。詳しくは、お
問い合わせください。

62、**詳細** 清掃事業部業務課 ☎
(211) 2916

交通安全

平成15年の交通事故発生状況

発生件数	12,127件	(334件増)
死者数	56人	(20人減)
傷者数	14,647人	(185人増)

※ () の中は前年比

昨年の市内の交通事故発生状況は
上記の通りでした。死者数は減少し
ましたが、依然として事故は多発し
ています。事故原因として、前方不
注意やハンドル操作などの「安全運
転義務違反」が大半を占めています。
ハンドルを握ったら初心を忘れ
ず、安全運転に努めましょう。

また、歩行者の皆さんも道路の無
理な横断は絶対にやめましょう。
詳細 振興課 ☎211-2253

平成16年 市内の交通事故 2月18日現在 (前年比)

発生	死者	傷者
1,705件(-20)	6人(+3)	2,033件(-100)

編集後記

特集のメイン写真に据えた緑
の市営バス。このデザインは、
十年前市民アンケートで選ばれ
たもの▼でも、赤とクリームの
旧デザインの方がなじみ深いと
いう方も多いのでは?▼使用す
る写真を選びながら、バスの運
転手にあこがれていた昔を思い
出しました▼市民の足を守る今
後の施策にご注目ください。

